

12月1日（金）～3月16日（土）の行事

報道発表資料の配付日時 11月27日（月）10時00分

発表項目 （行事名）	「北の縄文展2023in北斗市」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>【ポイント】 この夏、多くの皆様に来場いただいた北海道博物館第9回特別展「ユネスコ世界遺産登録記念 北の縄文世界と国宝」のダイジェストと協力機関が所蔵する遺物等により、「北の縄文」（ユネスコ世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」と道内全域に所在する縄文遺跡や縄文文化）の魅力を発信するための展示会を開催します。</p> <p>1 会場と会期 北斗市郷土資料館（北斗市本町1-1-1北斗市総合分庁舎2階） 12月1日（金）～3月16日（土） ※12月1日は13:00から、3月16日は12:00まで。</p> <p>2 主催等 主催：北海道、北斗市教育委員会 協力：千歳市教育委員会、伊達市教育委員会、洞爺湖町教育委員会、森町教育委員会、函館市教育委員会、松前町教育委員会、根室市教育委員会、木古内町郷土資料館、七飯町歴史館、釧路市立博物館、北海道博物館</p> <p>3 展示内容 ・ユネスコ世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の紹介 ・道内の代表的な縄文遺跡を紹介するパネル展示 ・道南・道央地域等の代表的な縄文時代の出土遺物の展示</p> <p>4 関連イベント ・12月1日13:00～14:00、3月16日11:00～12:00に展示に協力した自治体の専門職員によるギャラリートークを開催 ・縄文世界遺産推進室等の専門職員による、「北の縄文」の魅力を伝える講演会を開催（日程等は後日告知）</p>		
参考			



未来へつづく、一万年ストーリー。
北の縄文

報道（取材） に当たって のお願い	多くの道民の皆さんにお越しいただきたいので、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付	（場所）道政記者クラブ、石狩振興局、渡島総合振興局の各記者クラブと同時配布	

担当 （連絡先）	<p>（お問い合わせ先） 環境生活部 文化局 文化振興課 縄文世界遺産推進室 （担当者：主幹 小林 弘典） TEL ダイヤルイン 011-204-5168 011-231-4111（内線24-142） 公用スマホ 011-585-6101（内線13485）</p>		
-------------	--	--	--

「北の縄文展 2023 in 北斗市」 開催要領

1 目的

北海道の縄文文化の魅力を伝える解説パネルや出土品の展示を行うことで、北海道の縄文文化への関心を高めるとともに、文化財保護の機運醸成を図る。

2 主催等

主催：北海道、北斗市教育委員会

協力：千歳市教育委員会、伊達市教育委員会、洞爺湖町教育委員会、森町教育委員会、函館市教育委員会、松前町教育委員会、根室市教育委員会、木古内町郷土資料館、七飯町歴史館、釧路市立博物館、北海道博物館

後援等は調整中

3 実施期間及び会場

令和5年12月1日（金）午後1時から

令和6年3月16日（土）午後0時まで

北斗市郷土資料館交流スペース・特別展示室

4 展示内容

「ユネスコ世界遺産登録記念 北の縄文世界と国宝」展のパネル及び構成資産出土遺物、北斗市周辺の代表的な出土品や北海道内外の縄文文化の交流をうかがわせる出土遺物を展示。

5 関連イベント

(1)「縄文セミナー in 北斗市」

日時・場所：令和6年1月～3月で調整、場所未定

内容：講演及び展示解説

講師：北海道博物館 学芸主幹 鈴木 琢也

北斗市教育委員会 学芸員 時田 太一郎

北海道縄文世界遺産推進室 主査 村本 周三

(2)ギャラリートーク

日時・場所：令和5年12月1日（金）午後1時から午後2時

令和6年3月16日（土）午前11時から午後0時

内容：展示解説

講師：北斗市教育委員会 学芸員 時田太一郎

松前町教育委員会 主査 佐藤雄生

釧路市立博物館 主査 澤田恭平

北海道博物館 学芸主幹 鈴木琢也

北海道縄文世界遺産推進室 主査 村本周三

6 その他

松前町教育委員会、洞爺湖町教育委員会、釧路市立博物館、北海道博物館職員の旅費（設営・撤収時）は、当室から支出・配当する。